

# 兵庫県のみ漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 6号)

前回 (12/10) 調査同様に栄養塩を消費する植物プランクトンの発生量は少なく、窒素はこの海域全域において概ね  $7 \mu\text{g at/L}$  台と平年より高い値で推移しています。

(水温) 漁場平均 $15.1^\circ\text{C}$ 。平年より $1.6^\circ\text{C}$ 、昨年より $2.3^\circ\text{C}$ それぞれ高い。(塩分) 平均 $31.66\text{psu}$ 。ほぼ前回 (31.63) 並。

(栄養塩、珪藻) 窒素は漁場中央部で $6 \mu\text{g at/L}$ 台、それ以外では $7\sim 8 \mu\text{g at/L}$ であった。全域においてコシノディスカスの一種で小型のものや群体を形成して綿埃状に見える珪藻等が見られるが、前回調査同様に少し確認される程度と少ない。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	16.7	15.1	13.5	12.8
窒素	7.1	7.3	5.2	5.8
リン	0.66	0.67	0.63	0.62

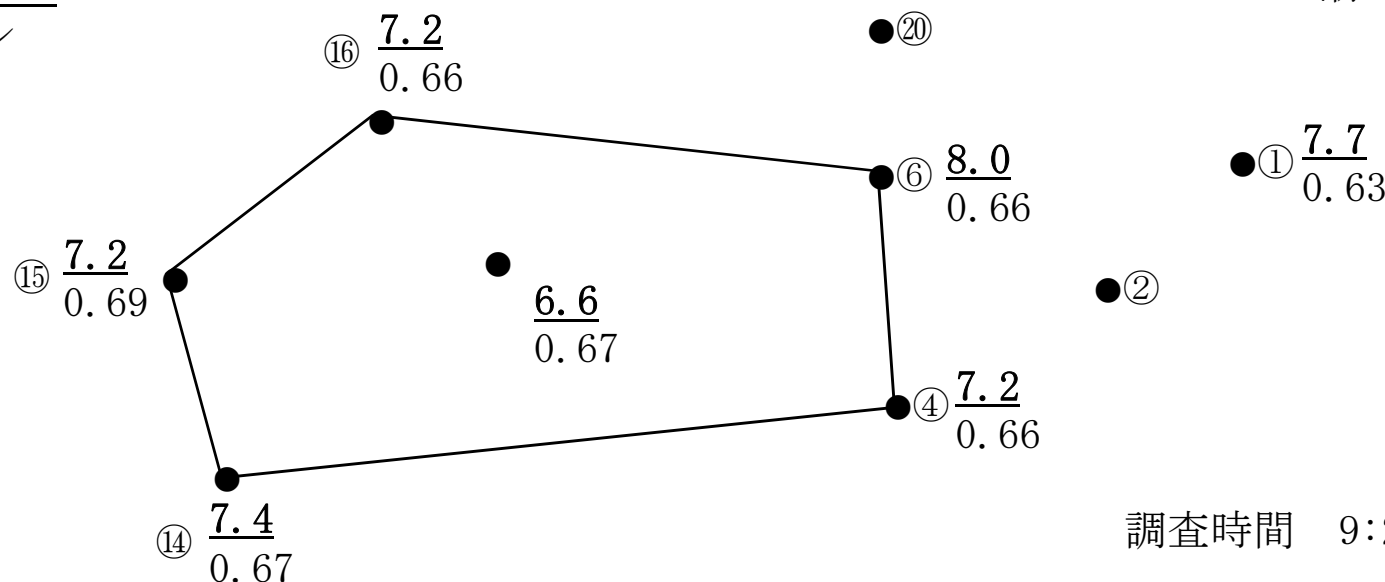
(12/10) (12/21)

平成30年12月20日調査

## 栄養塩図

潮：上げ止り

窒素  
リン



調査時間 9:20~10:03

(カンタマ① 7:29)

## 水温・塩分図

水温  
塩分

